

(福) 日本聴導犬協会 2024 年(令和 6 年)度 事業計画書

2024 (令和 6) 年 4 月 1 日～2025 (令和 7) 年 3 月 31 日まで

事業計画書: ADI 国際認定試験 2023 年度最高位(Gold Seal)認定団体

I

Big News

1. ADI (アシスタンスドッグインターナショナル:世界 30 カ国 154 補助犬育成団体加盟) の国際認定試験において、2023 年度『最高位(Gold Seal)認定団体』になりました
2. 外資系企業の社員推薦を受けまして、米国の財団から『シニアサポート犬』の普及活動への助成 \$ 8,000 をいただきました。
3. グローバルな情報ネットを通じて外資系企業様とのボランティアをしていただいております。

I. 聴導犬・介助犬事業計画

(1) 2023 年度 希望者問合せ 19 名様のうち、認定試験受験予定者は 6 (東京、千葉 2 と愛知 3) 名様のうち、2024 年 1 月 28 日に M 様 & 聴導犬かなチームは認定試験 合格。

- ① 昨年度受験が途中になられたご夫妻は、「聴導犬貸与について」は来年」の予定
- ③ 2024 年 3 月 受験予定の S 様 & 候補犬ファーファチームの受験は認定試験は 8 月以降
- ④ 2023 年 11 月に協会本部 面接済み 愛知県の O 様が訓練参加予定
- ⑤ 2024 年 1 月に八王子で面接済み 千葉県の S 様 訓練開始予定
- ⑥ 介助犬の希望 K 様(千葉)にふさわしい候補犬がいなく、他団体を紹介。

※課題: 訓練整備: 今後、愛知県からの希望者が増える傾向があるならば、名古屋市栄でのパブリックアクセス(デパート、飲食店への同伴)のお願いをする予定。すでに、東京支部(八王子市)での希望者増加に対応するため、22～23 年で八王子市でのバス乗車、買い物訓練(イオンとセレオ)で許可いただいている。

(2) 「赤い羽根共同募金助成」により「全国の小学校、中学校向けの動画(無料配信)制作。宮田村教育委員会の協力を得て、全国の小学校、中学校向けに配信予定。

※当動画を活用して、ユーザーリクルーティングのためにも、SNS (Facebook, Twitter, Youtube) の充実を図る予定: 20 年度は、「コロナによる孤立感や他人に頼りにくい状況が生まれたこと」で、希望者がいったん増加。しかし、長期に続くコロナ禍により宮田村から出張ができず、21 年度は問合せが減少していることからの対策として、Zoom 面接などをさらに充実させる。

(3) 予定の段階。隔絶されたユーザーさんとのコミュニケーションには、リモート会議(手話通訳付き)などを行い、今後、増やしていく予定。

(4) 2024 年 4 月～ 差別解消法の合理的配慮により、主催イベントなどへの手話通訳設置が義務化されます。主催者側への協力を求める

II. インターネット関連 予定

(1) ネット顧客管理は継続的な顧客リストの整理中。業務委託 M さんが改善案を検討中

(2) 会員限定特別 Facebook ページを開設。投稿数のアップなどにより、その充実を図った。

(3) メルマガ配信 会員数 昨年 1000 名 → 1100 名様

(4) 23 年度は、バースデイドネーションはせず、「たかちゃん基金」シニア犬・引退犬・闘病犬

の医療費補助へのCF実施。目標額500万(最終達成額5,317,500)円達成

5)24年度:Zoom講義および大学、専門学校などでの講義6校予定

(2023年度は4校:梅花女子大学、四條畷大学(作業療法科)、帝京科学大学、岐阜保健大学での講義実施)

(6)Youtubeで、しつけ講義動画配信中。継続に配信予定。

決定:長野県共同募金に「Webでの聴導犬&介助犬講演会を全国の小学校&中学校への配信」制作済み。

(7)「お宝エイド」への加入で、貴金属やゲームなどの寄付支援を増していく予定

(8)(9)Zoom手話研修:受験予定:手話検定2級2名。3級1名。4級1名。(※2023年度:学院生およびスタッフ「手話3級試験に2名が合格。ソーシャライザー5名様と学院生3名。スタッフ5名がユーザー1名受講中」)

(10) AirDog空気清浄機の売上一部寄付を支援としてさらに普及予定

■さらに充実させるSNS活動

(1)聴導犬普及動画を積極的に配信:制作済:長野県共同募金に「Webでの聴導犬&介助犬講演会を全国の小中校への配信用動画予定

(2)企画:オンラインセミナーを増やす(例22年度「クリステル・ヴィ・アンサンブル財団主催。4回の配信」継続的に閲覧可

(3)企画:動画「犬の問題行動の治し方」を限定youtubeで配信予定

(4)施設内Wifi環境安定化

■本部と事務所:仔細文末

(1)東京支部<東京都認可:2018年2月~>

・構成:施設長:MAYUMI(社会福祉法人施設長資格取得)。訓練業務委託:G様予定

①使用数75日。ユーザー利用者数70名様予定

(※2023年度:利用日数60日 ユーザー利用数60名様。22年度34日。21年度50日。20年度50日。19年度156日)

(2)関西事務所:支部候補地を検討中

・施設責任者:Y様。

①使用数:15日 ユーザー利用者数3人(23年度9日。22年度5日、21年度12日)

(3)本部:

・施設長:有馬もと 人員:スタッフ13名。(訓練8名 事務5名) 定期的ボランティア10名(22年度スタッフ数10名。21年:8名)

①使用数:365日稼働のうち特別利用日数:200日(23年142日) 予定

・使用者数:1600名様(23年1488名。22年1694名。21年1053名。20年779名)

・ユーザー利用:30名(23年26日26名22年29日49名。21年49回(うち4回希望者面談&体験含む。20年38回)

・パピークラス&Pro-Dog School:20回(23年16回21年11回)

	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会&相談室(70回予定 23年58回)+聴導犬クラブ(23年5回) ・職場体験&研修:12校65名(23年9校57名 22年7校36名 21年4校30名。20年5校62名) ・調査&研究:4回15名(23年3回9名 22年3回8名。21年2日4名。20年3日9名) ・取材:24年10回 (23年4回 22年9回、21年10回。20年5回) <p>★本部施設は、本年度は、業務委託 Y 様のアシストを得て、修繕助成申請する予定</p>
	<p>① CF:24年500万円目標 (23年5,317,500円。22年3回のCFを社会情勢に合わせて実施:3回で計11,690,570円。21年10,133,393円。20年9,131,300円)</p> <p>(1) 暫定収入:24年約8000万円(23年約7100万円。21年約5850万円。20年4820万円)</p> <p>(2) 暫定支出:24年約7500万円 (23年約7000万円 21年約5790万円)</p>
	<p>◆候補犬・協会所属犬</p> <p>(1)協会犬: 24年35頭 (23年28頭 22年31頭 21年34頭)</p> <p>(2)新規候補犬 24年10頭 (23年6頭 22年7頭 20年5頭)</p> <p>(3)聴導犬候補犬ネットワーク 24年24カ所 (23年22カ所。22年度まで 全国の動物愛護センター、保護団体と繁殖家から合計20カ所。沖縄の pip 動物保護団体新規協力)</p> <p>(4)新家族 (補助犬にならない候補犬の里親)リストを作成予定</p> <p>(5)繁殖:より良い候補犬繁殖は、英国聴導犬協会での研修を2019年の6月に実施済み。身体的&気質的に良い子がいた場合に、繁殖を実施する予定</p>
II	<p>公益事業(普及&研修など)</p> <p>(1)デモ&講演会:24年65回 (23年58回。22年26回。21年35回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学&専校での講義6回:(23年4校。22年度3校。21年4校。20年5校) ・講義&研修など:58回 (22年度23回。21年82回。20年度94回。19年度291回) ・職場体験&研修:12校70名(23年9校57名。22年7校36名。21年5校30名) <p>(2)施設利用数:1800名(23年1488名。22年1694名。21年1053名)</p> <p>(3)ご来所デモのための資料充実、魅力的なチャリティグッズ(シーズストラップ・トートバッグ作成済み)作成予定</p> <p>(4) 学院:24年度1名入学予定。(23年1名。22年入学制3名のうち1名を採用。2019年、2021年の研修生から1名ずつが学院12期、14期の入学。スタッフに採用)</p>
III	<p>社会福祉事業:聴導犬・介助犬認定</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> ・認定試験合格:3名予定(23年1名。22年0。21年2チーム) ・兵庫県リハ様からの依頼で認定委員を担当
2	<ul style="list-style-type: none"> ・他団体からの認定試験なし
3	<p>認定試験受験:システムの改善予定</p>
IV	<p>社会福祉事業:候補犬の確保</p>
4	<p>「聴導犬候補犬ネットワーク」。全国23カ所(沖縄の Pip 動物保護団体が協力)。</p>
5	<p>繁殖計画 英国聴導犬協会に研修実施済み。優良な候補犬が見つかり次第開始</p>
6	<p>新候補犬:8頭(23年6頭(だいふく、なる、こう太。ぴっぴ。さき。ファーファ)。22年7頭:あつ、はじめ、なる、かな、まい、はく、るみ)</p> <p>新家族:6頭(23年6頭(Q太郎。らく。まお。しおの。ひめ。いずみ)22年5頭:ちこ、のぞみ、たける、のこ、はる、)</p>

7	関係諸動物愛護団体との相互リンク→未定	
V	社会福祉事業:聴導犬・介助犬のユーザーリクルーティング	
8	・実施予定なし。各地の聴力情報センターでのリモートデモへの協力依頼 ➡(すでに犬を飼っている聴覚障害の方にも「聴力ペットお手伝い犬」を進め、聴導犬に繋げていく)	
9	V:『全日本聴導犬ユーザーの会』との協働 ・10カ所40名(23年全国8カ所35名(中途失聴2日:AさんMさん、バリアフリー3日:K夫妻、インターペット2日:MさんSさん、逗子1日Fさん、パピークラス5日TさんKさんYさん、子ども手話1日(Kさん、Yさん)、障害フェス1日(Kさん)、イオン2日(Aさん、Kさん))で実施(22年度:2回 子ども手話教室(八王子)。高齢者障害者雇用促進(台場))	
10	VI: インターネットの活用 (1)現状:SNSでの展開:Facebookなどにスタッフ4名と学院生が参加しSNSを盛り上げます Facebook 日本聴導犬協会: 22000 いいね 目標 (23年21000。21年 21523) 予定 Facebook 有馬もと:友達 2000人。フォロワー2600 (23年 友達 1938人フォロワー2513。21年 友達1915) 予定 Facebook 日本聴導犬・介助犬訓練士学院:24年 2300 いいね 2050 フォロワー (23年 2038 いいね。2025 フォロワー。21年 2026 いいね) Facebook 補助犬&補助犬候補犬&キャリアチェンジ犬の幸せ:24年 1000 いいね。950 フォロワー (23年934いいね。929 フォロワー。21年 518 いいね) Facebook:補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)ユーザーの会」と応援団:24年 1190 メンバー (23年 1179 メンバー。21年 1126 メンバー) Instagram hearingdogfordeaf:24年 650(23年 576。21年 399)フォロワー Twitter(福)日本聴導犬協会:24年 1750(23年 1660。21年1556)フォロワー ・ベンチマーク(メルマガ):宛先数 24年 1500 (23年 1033。21年 1029) ・その他、月1回のLive発信を実施できませんでした	
VI	教育への寄与	
11	◆日本聴導犬・介助犬訓練士学院 24年度16期生2名様(23年度15期生1名入学→スタッフ採用。22年14期生:3名うち2名採用)	
12	・職場体験&研修生受入れ:12校70名(23年9校57名。22年7校36名。21年5校30名:中学校=宮田、赤穂、東。ヤマザキ学園。帝京科学。日本福祉 未来ビジネスカレッジ。名古屋動物専)	
VII	公益事業:普及活動	
13	I:講演会&講義 (1) 講演会:70回(23年58回。22年26回。21年35回) (2) 学校関係講義&Zoom講義:5カ所(23年4カ所。22年3カ所。21年4カ所) (3) 施設利用数:1600名(23年1488名。22年1694名:含学院754名。21年1053名) (4)ご来所デモのための資料充実、魅力的なチャリティグッズ(シーズーマスコット。トートバッグ作成済み)をさらに作成予定 (5) 学院へのリクルーティング:25年度は3名を予定。SNSや、学院生体験談などで、リクルーティングを実施	
VIII	パブリシティ	
14	I: SNSを活用した	

	<p>(1) 資金調達:小規模FCにより 24年500万円。(23年約530万円。22年度 Goodmorning 日本聴導犬協会 22年度 11,690,570円)</p> <p>他、波及効果として➡ ①物品支援増加 ②新規支援者増加 ③取材増加につながった</p> <p>(2) 100名様からのご支援目標。定期支援 GoodMorinig 日本聴導犬協会コミュニティ:30名 (23年度26名。22年19名。21年17名)</p> <p>II:実施済み ➡ 図書:企画を出版社に持ち込む</p> <p>III:実施済み ➡ 動画配信を行う予定 youtube や Zoom などを利用して発信</p> <p>IV:獣医向けDVD 販売継続中</p> <p>V:お宝エイド:貴金属、ゲームなどの買取り</p>
IX	支部&事務所の運営
15	<p>I: 関西事務所:支部候補地探しは、中断</p> <p>・施設長:Y様。訓練業務委託:1名。</p> <p>① 利用数:10日(23年9日。22年5日。21年12日)</p> <p>・ユーザー訓練&アフターケア:3名(23年0。22年0。21年0)</p> <p>・希望者面接:2名(23年0。22年0。21年0)</p> <p>・パピークラス:3回(23年2回。22年1回。21年2回)</p> <p>・講演会など:4回(23年2回。22年1回。21年3回)</p> <p>・犬ケア:3回(23年0。22年0。21年6回)</p> <p>・取材:2回(23年0。22年0。21年1回)</p> <p>その他:2回(23年0回。22年0回)</p> <p>(※支部のための施設準備金として約3000万円を積み立てました。関西支部の契約段階でしたが、契約が中断。コロナ禍に直面しこの契約が破棄されたことは「塞翁が馬」だったと、感謝しております。情勢が落ち着きましたら、再開予定)</p>
16	<p>II: 東京支部 < 創設:2018年2月～)</p> <p>・構成:施設長:MAYUMI(社会福祉法人施設長資格取得)。訓練業務委託:T</p> <p>① 利用件数:70回(23年68回。22年33回78名、21年40回)</p> <p>・ユーザー訓練&アフターケア:70名(23年60名。22年78名。21年7名)</p> <p>・希望者面接:5名(23年3名。22年5名。21年0回)</p> <p>・パピークラス:11回(23年11回。22年12回、21年10回)</p> <p>・講演会:6回(23年6回。22年0。21年1回)</p> <p>・犬ケア:0(23年0。22年0。21年15回)</p> <p>・取材:10回(23年0回、21年3回)</p> <p>・その他(経理。労務など打合せなど)2回(23年0。22年0。21年4回)</p> <p>(2) 候補犬の社会化&訓練</p> <p>認定試験まじかの聴導犬希望者の訓練および乗車訓練、飲食店訓練などを実施。毎月のパピークラスの実施時の拠点。勉強会にも使用予定。</p>